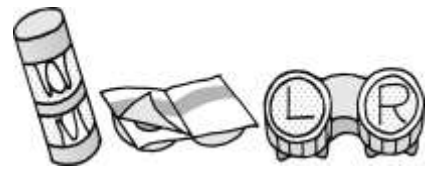


カラーコンタクトレンズで失明？！



最近カラーコンタクトレンズ、特に眼科医の処方無しで、お店や通信販売で売られているカラーコンタクトレンズ（カラコン）によるトラブルが増えています。それは、カラーコンタクトに対する知識不足や、基本的な手入れや定期検診をしていないことが影響しているようです。

今年の眼科検診で、橘高生の中にも、カラコンによる目のトラブルが始まっている生徒がいるとのことのお話がありました。

カラコン安全チェック！！（ひとつでも当てはまったら危険！）

- ①初めてカラコンを買ったときに、眼科を受診していない
- ②カラコンを使っているのに、眼科で定期検診を受けていない
- ③カラコンを使っていて目に異常があっても、眼科に行かない
- ④決められた期間や時間より長く使っている
- ⑤夜などに、カラコンをつけたまま眠ってしまうことがある
- ⑥カラコンを使ったあとに、消毒や洗浄をしないことがある
- ⑦レンズケースは同じものを使い続けていて、定期的に交換していない

お子様は大丈夫ですか？

Let's CHECK!



<消費生活センターへの相談事例>

中学3年生の娘が量販店でカラーコンタクトレンズをファッション用に買い、寝るとき以外は1カ月ずっと装着していた。両目に痛みを感じ目が開けられなくなったと言うので眼科に連れて行ったら、医師に、「角膜に傷がついている。失明の可能性もあるので大きな病院を紹介する。」と言われた。

おしゃれをしたい気持ちもわかりますが、目が見えなくなってしまうは大変です。

使うのは「特別の日」だけにして、正しい使い方をするように、保護者様から声をかけていただければ幸いです。（もちろん学校でカラコンをするのは禁止です）



また今年の視力検査でCやDがあった場合は眼科を受診し、視力が低下するような病気がないか、メガネやコンタクトレンズがあっているか、メガネやコンタクトが必要ではないかを診ていただくことをお勧めいたします。

色覚検査について

平成14年の学校保健法施行規則の改正により、それまで学校で行われていた色覚検査が廃止になりました。先天性色覚異常は、色がまったく分からないというわけではなく、日常生活にはほとんど不自由がないため、本人には自覚のない場合が多く、まわりもそのことに気づいていない場合が少なくありません。治療方法はありませんが、今回入学時の保健調査で色覚検査を希望した保護者様に、色覚検査申込書を配布いたしましたので、提出をお願いいたします。

なお、養護教諭による健康相談の一環として6～7月に実施する予定ですので、2・3年生で色覚検査を希望される場合は担任または保健室にご連絡ください。

むし歯予防と治療について

昨年埼玉県内の公立高校を対象に、むし歯の本数や、むし歯のある生徒の人数などの大規模な調査がありました。主な結果は次のとおりです。

平成29年 結果	1年生		2年生		3年生		全体	
	埼玉県	橘高校	埼玉県	橘高校	埼玉県	橘高校	埼玉県	橘高校
むし歯のある 生徒	17.1%	70.2%	19.3%	77.0%	21.8%	75.2%	19.4%	73.9%
むし歯が8本 以上ある生徒	0.8%	16.1%	0.9%	14.4%	1.3%	8.5%	1.0%	13.3%

橘高校はむし歯のある生徒が多いだけでなく、8本以上ある生徒が、埼玉県平均の13倍（約60人）いました。

給食以外は間食ができなかった中学校と違って、高校はだらだらと甘いジュースを飲んだり、お菓子を食べたりと、むし歯になりやすい環境です。また昼食も、菓子パンなどの甘いものを食べることも多いようです。夜も、部活やアルバイト、遊びで遅く帰ってきてご飯を食べ、歯をみがかないまま布団に入ってスマホをいじっているうちに寝てしまうことも・・・

もちろん毎食歯みがきをすることが基本ですが、一番虫歯になりやすいのが夜寝ている間なので、寝る前だけでも歯をみがくように、声をかけてあげてください。そして今年の歯科健診でむし歯が見つかった場合は、早めに歯科医を受診するようにお願いいたします。治療のとき、毎回保護者がつきそうなのは難しいと思いますが、最初の予約の電話はお手伝いいただくとスムーズにお子さまも歯医者に通えるようになると思いますのでご協力をよろしくお願いいたします。

